第 345 回 企業会計基準委員会議事概要

- I. 日 時 平成 28 年 9 月 23 日 (金) 13 時 30 分~16 時 20 分
- II. 場 所 財務会計基準機構 会議室

III.議 題

(審議事項)

- (1) リスク分担型企業年金に関する会計処理の検討
- (2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況
- (3) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討
- (4) 実務対応報告第18号の見直しに関する検討

(報告事項)

(1) IFRS 財団公開草案「体制とその有効性についての評議員会のレビュー: IFRS 財団定款の修正案」へのコメント

IV. 議事概要

(審議事項)

(1) リスク分担型企業年金に関する会計処理の検討

小賀坂副委員長及び藤澤専門研究員より、実務対応報告公開草案第 47 号「リスク分担型企業年金の会計処理等に関する実務上の取扱い(案)」等に寄せられたコメントへの対応について説明がなされ、第 84 回退職給付専門委員会(平成 28 年 9 月 20 日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(2) IFRS のエンドースメントに関する作業部会における検討状況

小賀坂副委員長、板橋ディレクター及び谷専門研究員より、2014 年以後に IASB により公表された会計基準及び解釈指針のエンドースメント手続の検討の進め方、及び 2016 年 1 月 1 日 以後開始する事業年度に発効される会計基準等(IFRS 第 9 号、IFRS 第 15 号及び IFRS 第 16 号等を除く。)のエンドースメント手続の進め方について説明がなされ、第 28 回 IFRS のエンドースメントに関する作業部会(平成 28 年 9 月 2 日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(3) 収益認識に関する包括的な会計基準の検討

小賀坂副委員長及び川西ディレクターより、収益認識に関する包括的な会計基準の開発に向けて、全般的な進め方の方向性及びスケジュールについて説明がなされ、第 70 回収益認識専門委員会(平成 28 年 9 月 15 日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(4) 実務対応報告第 18 号の見直しに関する検討

小賀坂副委員長及び前田ディレクターより、実務対応報告第 18 号「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」の見直しに関する検討(国内子会社が IFRS を適用している場合の取扱いの検討及び修正項目の検討)について説明がなされ、第 91 回実務対応専門委員会(平成 28 年 9 月 8 日開催)における検討状況も踏まえ、審議が行われた。

(報告事項)

(5) IFRS 財団公開草案「体制とその有効性についての評議員会のレビュー: IFRS 財団定款の修正 案」へのコメント

資料の提示をもって報告するものとされた。

以上